

# 謹賀新年

あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては心健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症に対して、市民の皆さまと3年に渡り立ち向かい、乗り越えることができました。本当にありがとうございました。そして、さまざまな行事やイベントも開催することができ、市民フェスティバルをはじめ健康まつり、はびきの防災運動会、大阪はびきの観光局主催のワインフェスティバルや肉まつりなど多くの方々の笑顔にふれることができました。今年も市民の皆さまの信頼とご期待にお応えするため、多様化、複雑化する社会情勢への対応やDX、スマート市役所への転換など、新時代の到来に向けて勇猛果敢に挑戦してまいります。

また、今年、2025年大阪・関西万博を翌年に控えた大事な一年となります。世界中が日本、大阪に注目するなかで、本市の魅力をPRする絶好の機会です。

この度、羽曳野市文化大使笑福亭仁智師匠、大阪はびきの観光局大谷常一理事長、羽曳野市議会樽井佳代子議長と「羽曳野市の魅力発信」について語り合いました。

国内外から多くの方々に来訪していただき、活気にあふれたまちを築いてまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

羽曳野市長 山入端 創



対談場所\_天満天神繁昌亭

関西では戦後60年ぶりに復活を遂げた上方落語専門の寄席小屋。2006年9月のオープン以来、多くの人に愛され、大阪の名所として、にぎわいをみせている。

### 【大谷】

今年の新春対談は「羽曳野市の魅力発信について」をテーマに進めさせていただきます。

私も羽曳野出身で、観光局長を務めさせていただきます。まずは皆さんが考えられる“羽曳野の魅力”とは、どのようなものでしょうか。

### 【山入端】

皆さまご存じのとおり、大阪府で初の世界文化遺産である「百舌鳥・古市古墳群」と日本遺産である「最古の官道 竹内街道」を有しています。二つの遺産を持ち合わせているのは大阪では羽曳野と堺市にしかありません。まずこのことが他にはない本市の魅力です。そして羽曳野市の名前の由来でもありますヤマトタケルの白鳥伝説が、古より傳承されており、この伝説を令和の今に映画化しようと、本市出身の映画監督が人形劇と実写を組み合わせた作品を現在制作中です。主人公の声はテレビアニメ「ポケモン」の主人公・サトシ役でお馴染みの松本梨香さんが演じられ、今春の公開を私もとても楽しみにしています。

### 【樽井】

羽曳野は食べ物も美味しいものがたくさんあります。お肉のまち羽曳野にちなんで、昨年初めて開催されました「はびきの肉まつり」新鮮なお肉を使った料理のブースがズラリと並び、皆さまご堪能、ご満足いただけたと思います。そして羽曳野の特産品「ぶどう」を使って醸造されたワイン。こちらも当日、今年初のものとしてワイナリーがご出店されていました。私もお肉に、ワインに、お腹いっぱい、胸いっぱい楽しませていただきました。ちなみに大阪府内では6つのワイナリーがあるのですが、そのうち3つのワイナリーが羽曳野市にあるんです。全国の皆さまにぜひご賞味いただければと思っています。

### 【仁智】

羽曳野は、私が幼い頃のはのかな田園地帯の雰囲気でしたが、急に人口が増えて道路も整備され、ファミリー層も住む街になり、車でも電車でも移動に便利な「ちょうど良いまち」だと思っています。果物ではイチジクが特産品。以前頂いたイチジクソースが大変美味しく愛用させていただいています。碓井豌豆も碓井地区発祥ですが、昔は家の畑でイチジクも豌豆も作っていましたね。肉まつりはぜひ参加してみたいですね。

### 【大谷】

美味しい話は尽きませんね。「はびきの肉まつり」は昨年初めて開催しましたが、皆さまから頂いたご意見を反映し今年もっと良いものにして行きたいと思っています。次は羽曳野の魅力あるまちづくりについて市長からお伝えいただけますか。

### 【山入端】

まちづくりについては、市民の皆さまが生活の豊かさを実感できるまちづくりを進めていくことが、私の一貫した考えで、令和5年度では3つの施策を重点施策として優先的に取り組んでいます。

1つ目は、「未来を担う子どもの笑顔」です。新生児聴覚スクリーニング検査費の一部助成、保育料は0から2歳児の第2子を半額、第3子以降を無償化。学校給食は第3子以降を小学校で全額助成、中学校では半額助成を実施し、また、英検IBA受験料の助成や英語ドリームフェスティバルを実施しました。昨年11月にボール遊びができる公園として「島泉まちかどあそび広場」をオープン、南阪奈道路高架下に「スケパーパークはびきの」の整備を進めています。

2つ目は、「安全・安心、健康」です。AEDを市内コンビニエンスストアや交番に設置し、昨年には峰塚公園ではびきの防災運動会を実施、信号機のない通学路





の事故防止に向け「横断者注意喚起灯」を順次設置しています。国保加入者で特定健康診断を受けた方にギフト券を配布、在宅で人工呼吸器使用の方に発電機購入費用の一部を助成、高齢者のフレイル予防・認知症対策のため東京大学高齢社会総合研究機構とAIを用いた健診データによる研究事業の連携協定を締結しました。

3つ目は、「まちの魅力創造」です。先ほど皆さんに羽曳野の魅力を語っていただきましたが、国内外の多くの方々に知っていただくために、一昨年10月に大阪はびきの観光局を設立しました。理事長に吉本興業から大谷様にお越しいただき、これからの大阪・関西万博に向け、大阪はびきの観光局の取り組みを大いに期待しているところです。

#### 【大谷】

市長のご期待にお応えすべく、取り組んでまいりたいと思います。施策を知っていただくためにもSNSなど含め、今はメディアの活用が重要だと思います。市長は積極的にメディアへのPRも行っているように感じますがいかがでしょうか。

#### 【山入端】

市長に就任してすぐに、市の公式LINEを立ち上げました。Facebookも毎日更新し、SNSをフル活用して市民の皆さまに少しでも早く情報をお届けしたいと思っています。テレビやラジオ、雑誌などにも積極的に情報提供し、実際に取り上げていただきました。さらなるPRのために大阪はびきの観光局とともに積極的に行ってまいりたいと思って

います。そして令和4年5月になりますが、羽曳野市文化大使に笑福亭仁智師匠、スポーツ・観光大使にダルビッシュ有投手に就任いただいています。お二人の力もお借りし、全国だけでなく、世界中に羽曳野をアピールできたらと思っています。

#### 【大谷】

仁智師匠は文化大使に任命されましたが今後どういった活動をお考えでしょうか。

#### 【仁智】

私は噺家ですので、全国色々なところで寄席をさせていただきますが、必ず大阪の羽曳野出身と紹介してもらうようにしています。大使就任の時に羽曳野市を題材にした創作落語を作ってもらいたいと市長にお願いされて、それが肩にずっしり重荷となっていますが（笑）

羽曳野には噺のネタになる材料がたくさんあるのでそれを集めて近いうちに形にしたいと思っています。もう一つ思っているのが、市民文化祭でも落語をさせていただきましたが、次は羽曳野の子どもたちなどに落語を覚えてもらって披露してもらうなど、落語教室のような場を作りたいなと思っています。人前で何かをするというのは度胸も必要ですし、表現力も養えるので良い経験になると思いますね。

#### 【山入端】

とてもいいお話ですね！早速いただいた話を教育長と共に前向きに検討したいと思います！



大阪はびきの観光局理事長  
大谷 常一



上方落語協会会長/羽曳野市文化大使  
笑福亭 仁智

**【樽井】**

私も仁智師匠の創作落語を本当に楽しみにしている一人なんです。また、今のお話を聞かせていただいて、羽曳野落語教室もぜひ実現できるようにと思っています。本当に楽しみです。

**【大谷】**

そして大阪・関西万博も来年に迫ってきていますが、市長、国内外から多くの来訪者が大阪に来られるチャンスですよ。

**【山入端】**

2025年大阪・関西万博は羽曳野を世界にPRするまたとない絶好の機会になると考えています。羽曳野市には歴史的な建造物もありますし、食ももちろん楽しんでいただきたい。市内には相撲部屋もごさいます。仁智師匠のお力をお借りし、外国の方に落語に触れていただく、そういった取り組みも出来たらおもしろいですよね。さまざまな視点から羽曳野をPRしていきたいと思っています。

**【大谷】**

仁智師匠、話芸といった点で外国人の方には、様々な仕掛けが必要だと思いますが、上方落語協会として、どのような取り組みをお考えでしょうか。

**【仁智】**

コロナが明けて、外国人の方も観光の仕方が変わってきています。落語協会としましてもインバウンドのお客様向けの多国語落語に取り組んでい

ます。日本の食文化は世界に認められてきていますが、落語は今までうまく伝わっていなかったように思います。日本の笑いも私は世界に通用すると思っています。そういった試みをする噺家が増えていますので落語を世界に発信できたらと思っています。私は大阪弁の噺家なので外国語ではしませんけど（笑）

**【大谷】**

大阪はびきの観光局としては、まず来阪された観光客の方々に羽曳野の魅力を伝えるために、大阪市内のホテルなどで羽曳野の食材を使った食事を楽しんでいただけるような取り組みを行っています。今後、さらにホテルなどで“はびきのフェア”が出来ればと思っています。

**【山入端】**

夢はどんどん広がっていきます！大阪はびきの観光局を中心として羽曳野を盛り上げていきたいですね。本日は皆さまありがとうございました。

**【一同】**

ありがとうございました。

※笑福亭仁智師匠の落語会

令和6年5月12日(日)LIC はびきので開催します。詳細が決まり次第、広報やSNSでお知らせします。



羽曳野市長  
山入端 創



羽曳野市議会議長  
樽井 佳代子